

# ヤマハニュース

YAMAHA NEWS No.169 JULY 1977

8/7日(日)開催決定〔6土前夜祭〕  
サマーフェスティバルインSUGO

新発売

ヤマハスポーツ RD400



## 私とバイク



早崎 治

全身を使って動き回るものだけを、スポーツだと思っている人はかなり多いものだ。しかし、二輪や四輪によるスポーツ、いわばモータースポーツを、本当のスポーツとして理解している人は数えるほどに過ぎない。

かつて僕は、四輪のレースを十年位やっていたが、その頃よく言われたのが「機械の上に乗っているだけで、大して身体も動かさずスポーツとは何だ?」ということだった。ただ、そういう人たちに限って、マラソンやラジオ体操すら憶つくうな、ファイトも勇気も

ない人たちが多かった。マラソンランナーがゴールに着いて、精も根も尽き果てて倒れてしまうシーンがよくあるが、モータースポーツにもそれと同じ感じがあるということ、そういう人たちは知らなかったのである。

以前のレーサーはプロ・アマを問わず、そのほとんどが二輪上がり。ヤマハをはじめホンダ、カワサキのレーサーが四輪に進出して気をはいている時代だったが、二輪は身体ごとぶつけていく迫力あるスポーツなので、その活躍はすさまじかったのである。あいにく僕は、二輪に乗っていた期間が短かったのだから、レースでは二輪上がりのレーサーたちによくやられた記憶がある。

パツソルに乗った八千草薫さんの撮影を、最近伊豆でやった折、僕もパツソルに乗ってみた。乗りやすく扱いやすく、気軽でとても楽しかった。スポーツ的な乗り方もしてみたが、これも結構いけるじゃないかと思っただの。撮影ロケの車に積んで持っていくと、ロケハンや連絡などにも大活躍してくれそう。コピーにも、「やさしいから好きです」とあるが、女性にも簡単に乗れるし、その気になればスポーツ性だって楽しめる。これはいい。

早崎 治(写真家)



# 盛況！夏の拡販キャンペーン

大好評

バイク相談実施中

人気集中

ヤマハ オリジナル ツーリングベスト  
プレゼント

パッソル入門ガイドやバイク通性ポスターを利用した高  
きまによるバイク相談は、新規のお客さまの間で大好評



すでに6月よりスタートが切られた夏の拡販キャンペーンは、早くも全国各地で大盛況。バイクの最需要期を迎えたいま、販売店の皆さまによる積極的かつ広範囲なご商売の展開によって、新たな需要層の拡大をうながし、パッソルはもちろんチャビイやポビイ、さらにメイトやスポーツバイクにいたるまでの既存

# いまこそ勝負!!

## お店の繁栄を呼ぶ夏の商戦

# 盛況！夏の拡販キャンペーン



↑  
お店独自のアプローチとして最も効果的なDMは、免許教室や展示試乗会等のアンケートで作成した見込客名簿が実力を発揮します

→  
日常業務に追われながらのお客さま名簿作りが、ひいてはお店の商圏の拡大に結びついているのです



商品の販売において、より活発な動きを示しています。

## 商圏広げる

## 新規客へのアプローチ

なかでも、お店の繁栄をうらなう夏の商戦で需要拡大のキメ手となっているのが、新規のお客さまに対する積極的なアプローチ。免許の取り方、乗り方から維持費や購入方法までのバイクに関する何から何まで相談に応じる店頭対策をはじめ、展示試乗会や免許教室で獲得した見込客へのDM作戦、そして購入者のマーケットリターダ化による紹介制度の実施等は、お店とお客さまとの信頼の輪をさらに強め、従来の商圏をひとまわりもふたまわりも大きくしているのです。

## カギ握る

## 適性指導による売り分け

おりしも、この6月からはパツソルのテレビCF第2弾が開始。印象も新たにパツソルのさわやかな走りが画面を通して茶の間に流されていますが、当然のことながら増えているのが販売店の皆さまを訪ねるお客さまです。とくに、これらのお客さまは、これまでバイクとは無縁だった新規客がほとんど。それだけに、店頭におけるお客さまに対するバイクの適性指導は不可欠となっており、パツソルと既存商品との売り分けがご商売の中で大きなウエイトを占めてきています。

7、8月と2カ月を残す夏の拡販キャンペーンですが、お店の繁栄を呼ぶ最も絶好なチャンスともいえるこの機、全国の販売店さんによるツールを生かしたより具体的な展開が行なわれ、各地からご商売の一大飛躍の報告が寄せられています。

取材協力／小島モータース（東京・練馬）

# 中型二輪に再び脚光!



みずから期待の新製品GX400/250の手応えを……と雨をついてはりきるヤマハ中部スポーツ店会のみなさん

## ヤマハ中部スポーツ店会

## GX400/250を緊急試乗

パツルが急速な勢いでソフトバイク時代を推進し、50ccスポーツトリオが確実に若いユーザーを育てあげている中で、これに呼応していま「中型二輪」が急激な伸びを示しています。

折りしも期待の新製品・ヤマハスポーツGX400/250も新登場、夏休みを迎えていよいよハイピッチの中型二輪市場の拡大に一層の拍車をかけているところです。

この傾向に対応する販売店さまの動きも急ですが、5月22日には「ヤマハ中部スポーツ店会」の50余店の販売店のみなさまが、つまたでの研修会、袋井コースでのGX400/250の緊急試乗会を開いて、最盛期の商戦に万全の態勢固めを行ないました。

### 「中型二輪」拡販の三つの基本

自動二輪免許三分割後の市場動向(別項参照)をふまえて、まずは「つま恋」で行なわれたヤマハ中部スポーツ店会議から、「中型二輪」拡販に当ってのお店のあり方を再録してみましよう。

席上ヤマハ発動機名古屋支店・三浦支店長は、「中型二輪を中心に自動二輪の需要は堅実に推移しているとはいえ、総需要の8割は50cc、自動二輪の伸びは限定されたワク内での推移である。しかし、中型二輪にはRDに加えてGXが登場し、完全に2サイクル、4サイクルのラインナップが確立されたいま、50ccとは異なった売り方で、このワクを広げ、拡販していかねばならない」として、特に左記の三点を強調しました。

#### ●「安全」に対する確かな姿勢

中型二輪、大型二輪いわゆるビッグバイクの販売には商品とともに「安全」を売る姿勢が、今後さらに強く求められます。免許取得の指導から安全運転指導まで、ピフォアサー

## 専門誌でも高い評価!

このヤマハ中部スポーツ店会の緊急試乗に先立ち、5月12日には国内の二輪専門誌記者、二輪ジャーナリスト多数を袋井コースに招いて発表試乗会が行なわれました。

この試乗会での結果は6月に発売された各誌の誌面をにぎやかにうつつていますが、「結論としては、パワフル+フィットワークの良さ。サーキットでこれだけ走るマシンは、きつと市街地でも、ワインディングロードで

もオートバイライフを十分に満喫できるだろう」(月刊オートバイ誌)

「街中でも取りまわしを含め扱いやすいM/Cといえ、かつサーキット・ランにおいても1万回転も回るエンジンは、その楽しさを堪能させてくれる。(中略)パワフルな走りを見せられていて落着いているGX400、その血を引きついでいるGX250。この両車が発売と同時に脚光を浴びるのはまちがいないだろう」(月刊モーターサイクリスト誌)

——と早くも高い評価を集めています。こうした話題もお客さまへのセールストークに、どうぞお役立てください。



ピスからアフターサービスまで一貫した安全指導ができるお店として定着させることです。

●高度なサービス態勢  
このクラスのお客さまは販売店さまにも高い商品知識、またサービス力を要請します。



豊富なデータで中型市場の現況を解説するヤマハ発動機・三浦名古屋支店長



「これはイケる！」口ぐちに試乗感を語りあうみなさん。正面が金時屋輪店・小見山守社長



↑高い商品性をチェックする目も真剣そのもの  
←軽やかなフットワークが参加者の目を奪った

これに完全に対応できる専門知識、サービス態勢の充実も欠かすことはできません。50ccの販売とは最も大きく異なる場所です。

●一台一台を大切に売ろう

最後はお店の経営面での自動二輪の位置づけです。当然利益の面で有利な商品、この点を再認識して一台一台を大切に販売していかなくてはならないでしょう。

特に「安全に対する姿勢」と「高度なサービスタ力」は、お客さまの間にお店のイメージとして定着させなければなりません。

いまは夏の需要期、女性需要を中心とした50ccファミリーから10代を中心としたヤング需要、そして自動二輪まで、洩れのないご商売を展開していただきたいものです——と結ぶ頃には会場も、販売店のみならずの熱気にみちあふれていました。

若者から大人のユーザーまで

広く大きい「中型」需要

さて、こうした背景を頭に午後は会場を袋井コースに移して注目のGX400/250の緊急試乗です。あいにくの雨に黒く濡れたコースを慎重に試乗するお店のみならず、いずれも期待の新商品の確かな手応えを肌で感じとられた様子。さっそく新商品GX400/250の印象と、拡販にかけるお店の意気込みのほどを伺ってみました。

「コーナリングなどすぐスムーズで、取りまわしも軽く、前後のディスクブレーキの効き味も良く、自信を持って売れますヨ」試乗直後、まだ息をはずませながらこう語ってくれたのは金時屋輪店さん（静岡県御殿場市）小見山守社長。

「2サイクルなみの取りまわしやすさで、しかもゆつたりと、おとなしく乗れる。若者



# 中型二輪に再び脚光!

## データが語る人気の正体

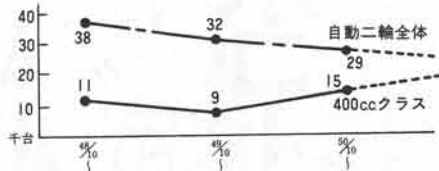
昭和50年10月の自動二輪免許の3分割以来、大型二輪免許の取得がきわめて難しくなってきたこともあって、250/400、つまり中型二輪が自動二輪の主流をしめ、中でも中型最大の400ccクラスが、まさに本流となっています。

### ●急増する400ccクラス

グラフは48年以降の自動二輪車の実販売台数の推移とそれに占める400ccの割合です。自動二輪全体では漸減しているものの、400ccを上限とする中型二輪は増加しています。GX400は、このカーブをさらに急上昇させるもの。

また、グラフにはありませんが、250ccクラスは、年間1万台前後の安定した需要となっています。

### 実販売台数推移(自工会調べ)



### ●自動二輪の60%は400cc

さらに50年10月の二輪免許の3分割がもたらしたビッグバイクの構成比の変化をみてみましょう。改めて400ccの急増に驚かされます。特に一昨年と昨年では倍近い伸びです!!

### ●免許取得者に表われる「中型二輪」の人気

本文の販売店さまのお声にもあるように原付から自動二輪に移行するユーザーのほとんどは中型二輪へ。「小型ではもの足りない、大型はむずかしすぎる」のが現状で、教習所での実技試験免除もある中型二輪の人気のゆえんでしょう。ちなみにテクニカルセンター磐田の入校者をみると、中型の場合51年の298人に対し52年は442人と増えています。一方小型二輪は32人に対し58人。(い

ずれも1月～4月)  
免許合格者状況(S51年1月～6月)

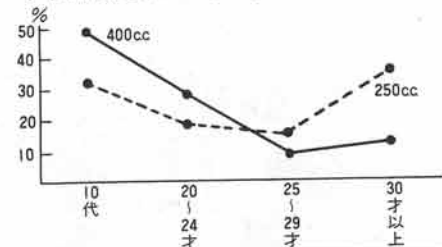
免許の種類	受験者名	合格者数	合格率
原付免許	603,513人	307,500人	51.0%
小型二輪	72,517	12,124	16.7
中型二輪	69,600	8,951	12.8
大型二輪	9,076	608	6.7

…宮限定解除者

### ●幅広い中型二輪のユーザー構成

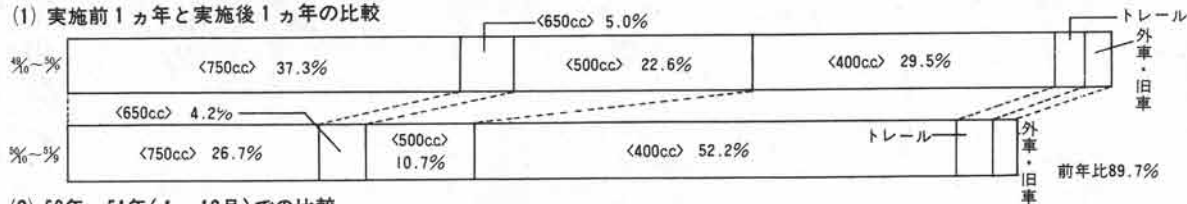
昨年度の400ccクラス、250ccクラスの年齢別ユーザー構成です。ともに傾向は同じで高校生から25才ぐらいまでのヤング需要が主体ですが、注目すべきは30才以上の堅実な需要です。「バイクの本当の良さを知って味わう」そんなお客さまも多く、幅広いユーザー層を持つのが中型二輪の特徴。そしてGX400/250は、こんな正統派ライダーを自認するベテランの高い要求にも十二分に応えます。

### 年齢構成比(S51年度)ヤマハ調べ

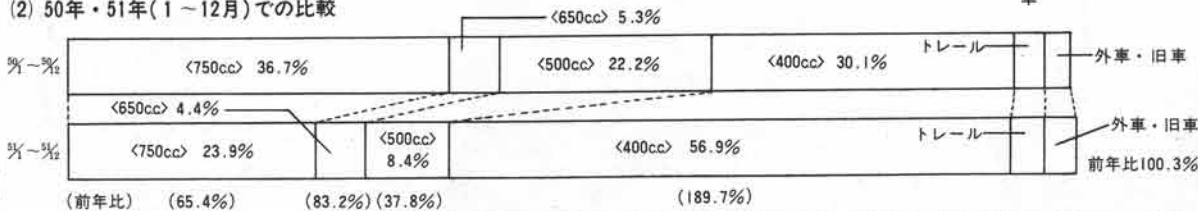


### 二輪免許・3分割〈50年10月施行〉による構成比の変化

#### (1) 実施前1カ年と実施後1カ年の比較



#### (2) 50年・51年(1～12月)での比較



「たしかにお客さまを増やすことからいけば原付ですが、高校生のお客さまの上級移行はすさまじい。それもほとんどが中型です。お客さまを育てる意味からも中型二輪のウエイトは大きい。」

特に、GX400は「大人のバイク」というイメージもありますね。上級移行の若者はもちろん、最近増えている30代後半のお客さまも期待できますね。

待たれていたGX400/250の登場とともに、夏の商戦に向かっていよいよウエイトを高めていく「中型二輪」です。

別所一幸社長 (三重県津市)

「一方「乗りやすさ、総合性能はすばらしいですね。エンジン、フレームといったバランスが抜群なんです。コーナリングもいし加速力も十分、走りのよさはベテランのお客さまにも最適」というのは店名のオートショップ別所さんよりも「バギー(BAGGY)」の愛称で若いお客さまに親しまれている別所一幸社長(三重県津市)。



別所一幸社長

### 原付から中型へ、大切なお客さまの育成

からキャリアの長いベテランのユーザーにまでお勧めできます。免許制度の改正以来、うちの店では、「若い無謀なライダーが少なくなったからもう一度バイクに乗ろう」という25才前後のお客さまが目立っているんです。

それに、原付から中型にステップアップしようという高校生のお客さまに、安全指導を徹底しながら免許取得をコーチしてありますがそんな人にも2サイクル、4サイクルそろうたヤマハの中型二輪は選択の幅も広く、最適でしょう。本当に売りやすくなりました!

一方「乗りやすさ、総合性能はすばらしいですね。エンジン、フレームといったバランスが抜群なんです。コーナリングもいし加速力も十分、走りのよさはベテランのお客さまにも最適」というのは店名のオートショップ別所さんよりも「バギー(BAGGY)」の愛称で若いお客さまに親しまれている別所一幸社長(三重県津市)。

ハ passol 展示コーナー



# 新規開店、5万余の人出をあつめた 「パッソル」展示コーナー 常設

岡山・天<sup>テン</sup>マ<sup>マ</sup>ヤ  
ハピータウン岡南店



## 新しい市場のV.S.一歩前進

人の多く集るところへうって出るご商売として、商品の展示、免許教室の開催、試乗、即売など、新しい市場づくりを目ざしての販売促進活動は、ソフトバイク「パッソル」の発売を契機として、以前にも増して積極的に展開されています。

みなさまとヤマハが一体となって推進しているこうしたPR・普及活動は、テレビ、新聞、雑誌などマス媒体を利用して練り広げられているPRキャンペーンとも相まって、全国各地で大きな成果をあげています。

ここに紹介するのは、このほど岡山市にオープンしたショッピングセンター「天満屋ハピータウン岡南店」の「パッソル常設展示コーナー」です。新しい市場づくりの一環としてヤマハ岡山株式会社テナントとして出したもので、ショッピングを楽しむ幅広いファミリー層へソフトバイク時代の到来を呼びかけ、早くも話題的となっています。



展示コーナーには「ヤマハ免許相談コーナー」も併設。将来は、免許教室インストラクターが常駐し、受講申し込み者を集め「毎日開催」の構想も



店内「文化教室」では『ヤマハ原付免許教室』。第1回目の教室は30名近くのお客さまが受講



「パッソル常設展示コーナー」は、エスカレーターで2階にあがった正面、もっとも目立つところで連日大賑わい



「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも



「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも

「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも

「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも

「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも

「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも

「パッソル」と「ヤマハ原付免許教室」のPRは天満屋さんの顧客サービスとして折込みチラシにも

## 免許の取り方から乗り方まで

オープンの当日に同店に訪れたお客さまは5万余。これは、なんと岡山市の人口の10分の1にあたります。その後も平日で1万人を越え、日曜日には3万人から4万人の人々がショッピングを楽しんでいます。

このことから、同店の動員力、人気のほどが分かりますが、その2階売場にあるのが「パッソル常設展示コーナー」で、写真をご覧のように、「パッソル」に対する人気はなかなかのもの。もとより展示だけでなく、隣接しているわけではなく、隣接して「免許相談コーナー」も併設されており、その対応もたいへんな賑わいぶりです。

また、岡山市では毎週水・木曜日が原付免許の試験日となっていますが、その合格者を対象とした「正しい乗り方講習」が屋上駐車場で開催されています。

もちろん、こうした一連の活動はすべて販売店のみなさまにフィードバックされるものですが、ヤマハ岡山・土井綾夫常務は「日常生活に深く密着したバイクの効用性をPRするにはまさに絶好の場でした。またこうした一連の活動を、顧客サービスとしてとらえ、積極的にご協力くださった天満屋さんには深く感謝しています。同社のお客さまサークルである「みのり会」を中心に、玉野店、総社店、そしてこの岡南店と、3店合同の免許教室も定例で開催されることになりましたし、7月にオープン予定の原尾島店でも同様な企画が顧客サービスとして組み込まれました。パッソルでお買物、そんなお客さまをどんどん増やすために、販売店のみなさまと緻密なアフフォローをつづけたいと思います」と述べていました。

# チャピも、トレールも、GXも一緒

# 日曜日は和気あいあい ラリーリング

——Y S Iスポーツ倶楽部(東京)——



やあ、可愛いネ。ブラインドされてどこまで真直ぐ走れるか? (5CP)

ダーレダ? こんなことやらせるのは(3CP)

バイクにはもってこいの季節、夏がやってきました。格好のテーマを見付けて、何処か遠乗りにも……。そんな考えをめぐらしていた折も折、目の前の電話がジーン。「ハイ、こちらヤマハニュース編集部です」城東の伊集院ですが、実はうちの販売店さんでラリーリングを企画しているんです。気分のいい季節ですし、ちょっと外に出てみませんか。チャピも走れば、トレール車も、GX750も出るんです。面白いですよ」ということで、連絡をとったのが「Y S Iスポーツ倶楽部」です。

## 三店が力を合わせて クラブ設立

Y S Iとは、山崎オート(山崎敏雄社長)、笹川モータース(笹川清社長)、石井モータース(石井昭夫社長)のイニシャル。いずれも東京・足立区のフレンド店さんです。



左より笹川さん、山崎さん、石井さん

このクラブが発足したのは昨年の5月。お互いのお客さまの交流を図り、バイクの楽し





エート、エート……気があせる(第2CP)

ヒソ、ヒソ、ヒソ……。さてタイムは？(第4CP)



さと安全運転の高揚を目的としたもので、そのネライは、1店では手がまわりかねないことでも、3店が力を合わせれば目的は達成できるということ。いわば毛利元就の3本の矢の例えを実施しているまでのこと(石井昭夫社長の話)で、今回のラリーリングは3回目。これまでに菅生へも出かければ、オフロードランなども楽しんでいます。

ラリーリングといっても、YS-1のは独特のもの。全長53キロのコースに5つのチェックポイントを設定。地図に示された順路を追って走るわけですが、タイムラリーにプラス趣向をこらしたゲームが組まれているのです。

例えば、今回のラリーリングでは第1チェックポイント(CP)までは課題ナシ、ここで出発時間の指示を受けて第2CPまで2.1kmを18km/毎時で走り、さらにここでバットリストからの買物ゲームが試されます。353-18540-01=¥2,150というような提示が20問あって、ここから出題の10問のナンバーを見つけたし、その値段を入れていくもの。制限時間は2分。ライトバンの中が試験場です。

第3CPの課題は、バツソルによるボール拾い。ばらまかれた12個のボールを網ですくい、背中にせおった缶の中へ入れるというもの。第4CPまでは再びタイムラリー。23.56kmを19km/毎時で走り、第5CPでは目隠しでの直線走行ゲーム。ブラインドされたゴールで10メートルばかりの距離を走るので、これが意外とむずかしい。そしてゴールまでは安全走行というわけです。

## 安全と協調の精神で 広がるバイク仲間

この日の集合は朝7時。ボーリング場の駐車場がスタート地点で、参加者は2台の2人乗りがあつて39台、41人。簡単な注意事項と安全運転の励行が述べられ、定刻8時から一

和気あいあいのバイク仲間



時間厳守のミーティング



さあ、行こうか。バイクさまざま

ハイ、走りは順調ヨ。ポビィとGR



紅一点、チャビィのチャコちゃん

XT500を先頭にこちらトール隊



ゴール。TY125ワン



### メモ

■ 今回の会費は当日の保険料込みで一人1800円。昼食は各自負担。

■ 別に賞品、参加賞など最優秀賞のポータブルガスレンジからブービー賞まで、趣向をこらしたマル秘のものが用意されました。

■ なお主催者側は11人。乗用車、トラック、バンなど4台が使われ、各CPはそれぞれダブって受持つシステムでした。■ ラーリングのルートは事前に調査しています。

しかし、お客さまもお店の立場をよく理解していただき、保険にも積極的に加入してくれば、暴走族まがいのマネすらしません。和気あいあいの雰囲気です。またお客さまは参加者であると同時に主催者でもあるというのが基本的な考え方で、これはうらがえせばわれわれもまた参加者のひとりであるということとで、こうしたことが、これからのクラブの発展や運営についての大切なキー・ポイントとなるのではないのでしょうか。

こうしたクラブの活動についてY-S-Iのみなさんは次のように述べています。  
「お客さまと一緒に走ることで、いろいろと教えることもあれば、逆に教わることもあり、バイクを仲だちとして安全と協調の精神が養われること、これが最大のメリットですね。とはいっても、事前の段取りはこれできなかなが大変で、ゲームなども誰れもが勝てる平等のチャンスを与えるものとしなければなりませんし、チャビィも走ればトールもGXも走って楽しいものでなければならぬ。当日は何よりもまず安全第一で、事故に巻きこまれるようなことがあってはならない。いろいろと神経を使います。」

分間隔1台のスタート。ゴール地点はドライブ・インが予約され、正午から1時間半ばかりの間で全員が無事故、無違反で集合したものでした。

★★★★新発売★★★★

# スタイル一新!

# RD400

走りにかけてはピカーの定評を得ている2サイクル・ツインの最上級車『RD400』がスタイリングの向上と安全性をさらに充実させて新発売となりました。ポイントはニューカラー／ニューグラフィックの採用と、新設計のシートまわりで、シート高805mm、全長2005mmに改善されたほか、バックミラーは好評の砲弾型を左右に標準装備としました。



カラー/コンペティションイエロー(写真上と右下)



カラー/クリスタルシルバー



## 主なる特徴

- 中型二輪フルサイズのトルクインダクション・エンジン(2st. 2気筒38PS/7000rpm)
- 半強制戻し式スロットル
- 左右同調点検窓付2連キャブレター
- エンジン・ラバマウント支持
- 高張力鋼管製フルダブルクレードルフレーム
- 前後輪オイルディスクブレーキ
- (対向式ピストン・キャリパー)
- オイル警告灯(残量0.4ℓで作動)
- 外光を反射する半透過レンズと2球式のテールランプ
- 発生電圧調整式のACレギュレーター(点灯電圧コントロール)
- 車輻重量155kg(乾燥)





あら、パッソルよ。



# ショッピングセンターに常設された

# 展示コーナー

岡山市  
ヤマハ  
天満屋ハピータウン岡南店  
こうなん

一家に一台、ソフトバイク「パッソル」の普及を旨として、このほどヤマハ岡山株式会社では新設のショッピングセンター・天満屋ハピータウン岡南店に展示コーナーを常設、「パッソル」のPRを強力におしすすめると同時に「ヤマハ原付免許教室」、「正しい乗り方講習会」の申込み窓口として、販売店のみならずセールス活動を積極的にバックアップしています（前半グラビアページに関連記事）。



話のパドック



# 話のパドック

文月、7月、すべてが夏一色。この月にやっておきたいことは、「バイク相談実施中」の再度のご案内とともに、お客さまへの暑中お見舞い、そしてさわやかに店頭、店内のイメージチェンジ……。そろそろ、日頃お世話になった方がたやお得意さまへのお中元も忘れずに。こちらは15日までですよ！

## お仕事も安全第一

海開き、山開きのニュースでにぎわう7月1日は、「国民安全の日」です。キツと暑さによいよ厳しくなる頃、ブーツとして事故を、などということのないようにという日かも知れません。

事故といえばお客さまの交通事故はもちろん、毎日のお店での整備や修理中のちょっとしたケガや事故にも気をつけなければ。冷えていないマフラーやエンジンに触れてやけど、こんな時にはまず冷やすことです。「やけどに油」は常識のウソ。なにはともあれ、水道の所へとんでいって流水で冷やし続ける。この流水で冷やすことがポイントで完全に冷えきるまでつづけるのです。

また、こんな機会にこそ、お店の安全全般に目を向けておきたいもの。消火器は!? 白いシールが普通火災、黄色は油火災、青が電気火災。きちんと備わっていますか!?

## 適温六〜八度

冷やしついでに、冷やす話をもうひとつ。夏といえばビール、お仕事の後の白泡立ったビールの一杯(いや一本かな?)は最高。さてこのビールをおいしく飲むキメ手は、いうまでもなく温度。夏は六〜八度が一番おいしい温度で、目安は冷蔵庫に一旦夜。冷やしすぎはいけません。

そしてジョッキやグラスは、油気を完全に取り去っておくのがコツ。使う前に冷水ですすいで冷やしておくのが理想的。

ビールの微妙な味わいを逃がさないフタの役目をしている泡、この泡が油気に触れてこわれてしまうためです。ノドを鳴らしてグツとひといきあのダイゴ味を考えれば、ジョッキを冷やす手間ぐらい……さあ今晩は、奥さまの内助の功でもねぎらってさし向かいでいきますか!?

## 梅雨あけ十日

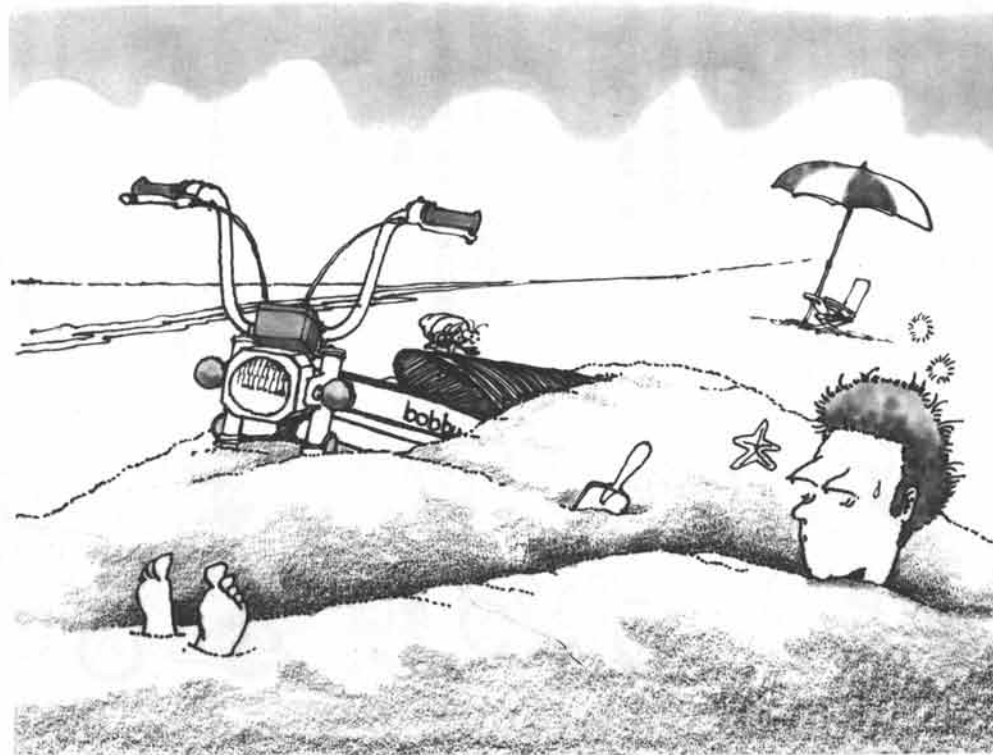
6月は梅雨で、と手控えていたお店の展示会や試乗会、乗り方教室も「いよいよ梅雨が明けたから」とピッチを上げて計画の中のお店、お客さまに夏のツーリングのご相談を持ちかけられて一緒に楽しいプランをお考えのお店……でもお天気が気になるのは7月も同じ。

でも昔から「梅雨あけ十日」といって、梅雨明けから十日間ぐらいが最も安定して晴天のつづく時ですから念のため。もうひとつ「不快指数」なんて気になる言葉もありますね。こちらはいわば「むし暑さ」の目安。70を越すと一部の人が、80以上ではほとんどの人が不快感を持つ状態だそうです。

また遠出の前には、天気図などにも目を通してみましよう。南高北低が夏型。東西に走る等圧線の間隔もゆるいのが特長。夕立ちや土用波、時おり南下する寒冷前線は要注意。

## 油断一秒

突然のオイルショックに日本中がゆれ動いて早や5年。省資源が叫ばれ、バイクの経済性や機動性が改めて見直されて、「バイクのある生活」もすっかり定着した感がありますね。



なにもオマエ、そこまで……

でも、多くの調査が、5〜10年でオイルショック再来」とショックな予想を発表している最近です。ある調査では「都内に住む主婦の80%が再来を予想している」とか。まさに「油断」は禁物。まだまだバイク本来の経済性は広くアピールしていかなければ! かつて日本の工場を視察した新生中国の人が、オートメーションのライ

ンに驚き、かつ「油断一秒、ケガ一生」のはり紙を見て、「この心がけが日本工業発展の原動力か!」と感心したそうです。彼はこのスローガンを「一秒でも機械に油を断やすことがあれば、我をとがめること一生であれ」と解釈したという、当時のおもしろい話ですが、いまの日本人には、何とも笑えない話ではありませんか。

雷が鳴って梅雨が明け、まっ青な空に入道雲がわき上がっていいよ真夏。輝く太陽が海へ、山へと人の心を駆り立てます。走りか本当に楽しい季節。バイクならではのさわやかさを、鮮やかに印象づけたい7月です。

(写真/オリオンプレス)

# “安全運動”は身近かな問題です

## 7月11日～8月10日

# 二輪車安全運転推進月間

二輪車安全運転推進月間が始まります。7月11日(月曜日)から8月10日(水曜日)までの1カ月間にわたって、二輪車業界界挙げての運動が展開されるわけで、ヤマハもこの趣旨にそって安全活動の活発化を図りますが、販売店の皆様の積極的なご協力なくしては成功は考えられません。

この運動は、二輪車業界によって組織され、業界の安全運転普及活動の中核を成している全国二輪車安全運転普及協議会が主催し、皆様のご協力によって行なわれるものです。

今日、販売店の皆様のご商売も、安全運転指導活動を抜きにしては考えられない時代となっています。

ファミリーバイクの目ざましい普及にともなあって、バイクの正しい取扱いの指導を要望するお客さまがふえていること。

現実には交通事故を減らさない限り、バイクの市場をとりまく社会的環境が決してよくならないこと。

二輪車業界の社会的地位をさらに向上させるためには、安全運転指導を含めたコンサルタント的な業務が期待されていること。

いまや、お客さまの安全指導をより身近かな問題として、取組まなければならないときです。

ここでは、二輪車安全運転推進月間運動のうち、とくに販売店の皆様に関連の深い活動を中心に、運動推進の要領をご紹介します。

### ◇目的

この運動は、関係各省庁の指導を得て、家庭、学校、職場および諸団体等と連絡を密にし、自動二輪車および原動機付自転車を利用する者に対し、安全運転講習等を通じて、二輪車の正しい乗り方、乗車用ヘルメットの着用、車両の点検整備等及び運転技能、身体等に応じた車種の選定について強力に指導する

ことよって、漸減しつつある二輪車による交通事故をさらに減少させ、もって交通安全の確認を図ることを目的とする。

### ◇期間

昭和52年7月11日(月曜日)から8月10日(水曜日)までの1カ月間

### ◇主催

全国二輪車安全運転普及協議会

### ◇実施の重点項目

- 一、ライダーに対する安全対策の推進
- 二、車両に対する安全対策の推進
- 三、健全なモーターサイクル・レクリエーションの普及指導

### ◇重点項目の推進方法

#### ①ライダーに対する安全対策

- ア、高校生に対する安全講習の促進
- イ、高校関係者を主体としたシンポジウムの促進

ウ、高校、職域及び家庭との連携の推進  
エ、原動機付自転車を利用する者に対する安全運転講習の促進

50ccバイクの機動性、簡便性、経済性等の特性が社会的ニーズに一致して、急激にその需要が増加しています。

特に原付にあつては、初めて免許を取得し交通社会の一員として第一歩を踏み出す方がたも多く、女性や中高年令層の人びとも急増しているだけに、ヘルメットの着用、正しい運転行動、交通ルールの重視など、身近かな問題全般について十分な店頭指導が必要です。

オ、大型ベストライダー育成の促進  
大型二輪車の講習会へのお客さまの参加を呼びかけましょう。



改造車をなくしましょう



ヘルメットのかぶり方を指導しましょう



安全点検も忘れずに



バイクの乗り方を親切にコーチしましょう

# さて店頭指導のプランは？



## '77二輪車安全運転推進月間

主催/全国二輪車安全運転普及協議会 指導/経理府・警察庁・運輸省・文部省  
協力/社団法人全国自動車連合会・社団法人日本自動車工業会・社団法人日本自動車整備協会  
社団法人日本損害保険協会  
協賛/特殊法人自動車安全運転センター 一般社団法人日本自動車安全協会 財団法人全日本交通安全協会  
全国高等学校校長協会 全国高等学校PTA協議会

## '77 二輪車安全運転推進月間

二輪車を安全に乗りこなすには、交通安全意識の啓蒙が不可欠です。

- 交通安全意識の啓蒙が不可欠です。
- 交通安全意識の啓蒙が不可欠です。
- 交通安全意識の啓蒙が不可欠です。

### ②車両に対する安全対策

ア、仕業点検、点検整備等の実習と指導の徹底

イ、不良改造車両、過剰付属品装着車両に対する指導

不良改造車両や、付属品をゴテゴテつけた車両は法令に違反するばかりでなく、極めて危険であることを具体的に指摘し、これを復元させることが大切です。

ウ、ヘルメット着用についての指導

ヘルメットの着用を義務づけられている自動二輪車はもちろん、原動機付自転車の利用者についても、正規の乗車用ヘルメットを正しく着用するよう指導しましょう。正しいかぶり方の指導も大切です。

エ、自賠責保険付保の促進

二輪車、とくに原動機付自転車についての自賠責保険付保率を向上させるための指導が必要で、保険が切れたまま原付に乗っているお客さまに注意してあげてください。

③健全なモーターサイクル・レクリエーションの指導

二輪車は、これを利用する人の心がけ一つで、ときには快適なレクリエーションの用具ともなるし、また騒音、暴走行為等により、社会の批判的ともなることをふまえてレクリエーション活動を普及しましょう。

ア、ベストライダー・グループ

### 結成の指導

大型車講習を受けた人々を主体とするナナハン・ベストライダーのグループ化を指導し、真に心・技ともに最高のライダーの集まりであるとの誇りを持たせ、他のライダーの模範となるよう育成することも、ビッグバイクのイメ



ミニ運動会などを楽しく

ーリアップ、安全の確保に役立ちます。また一方、無事故、無違反運転を誓い合うミセス・ゼロハン・グループの結成など、排气量別、ユザイ別またはこれら混合のベストライダー・グループを地域別に組織化するのもよいことです。

### イ、健全なツーリングの指導

立派なライダーの統率のもとに、ツーリング・クラブを編成し、ツーリングを通じて動力をセーブするのは心であり、ルールを守るのも人間である」という交通社会人となる基本について体験させることも意義が大きいこととす。

単に走るによりフリーリングを楽しむだけでなく、交通安全のPR、カーブ・ミラーの清掃、観光地における空かんの収集など社会的に意義あるツーリングの催しについて指導することが大切です。

### ウ、ミニ運動会等の開催指導

二輪車による楽しみ方の一つとして、空地河川敷、当日使用されない公共駐車場等を利用して、小排気量車(90cc以下)によるミニ運動会を開催し、二輪車に対する正しい認識を普及し、あわせて安全運転や二輪車のメカニズムについても指導することも大切でしょう。



足をそろえて乗れるのは。パツソルだけ  
わたし、売ってまますわよ。八千草さん

宮崎

ヤマハ奥さまサークル

最近、とくに「ヤマハ奥さま」の活躍が目立ちます。前号では、九州・佐賀の唐津東松浦ヤマハ会の奥さま方の積極的な販売姿勢とその心意気をお知らせしましたが、同じ九州・宮崎市内のフレンド店さんで結成されている奥さまサークルでは、毎月25日を「ヤマハ奥さま教室」として、この5月で8回目を数えて意気盛んです。

このサークルの特徴は、二輪車販売店の奥さまとして、いかに店の業績に寄与していくかを図ると共に、同じ立場にある奥さま同士の連帯感を高めていることで、親睦会としての性格もつよく、毎月ひとつずつのテーマについて研修をおさめているほか、奥さま同士の会話、生活情報の交換に重点をおいて、お互いお店に気軽に立ち寄れるような雰囲気もつくっています。

これまでに、毎月のテーマとして経理、税務、パツソル販売講習会、乗り方指導勉強会などを学んできていますが、春にはお子さまなど家族同伴で球磨川下りなども楽しんでいます。

編集部が訪れた第8回目のテーマは、これからますます売れ行きを増していく「パツソル」を中心に、ヤマハ奥さまとしての役割と乗り方指導などを含めたおさらりに白熱した討論が重ねられました。

服装も、履物も選ばないパツソル

決め手はステツプスルーの新しさ

今中 「パツソル」のセールスポイントですが、みなさんまず第一に何を強調していますか。

高間 最初にいえるのは、それは「いま着ている衣服でそのまま乗れますよ」というやさ

しさですね。スラックスに替えたり、別に上着をはおったりするの、女性の場合ほとんどたいへんですもの。

金丸 すでにバイクに乗りなれている人なら「パツソル」を見てすぐにこれなら何を着て



司会、というよりも進行役をつとめたのはヤマハ南九州・宮崎店の今中勝昭所長と営業技術課の藤原清美社員。ヤマハ側からの出席者はこのおふたりです。この日あつまつた奥さまは別記のように8名。会場は市内のビジネスホテルの会議室です。

いても乗れると分かるでしょうけれど、バイクが初めてのお客さまの場合は、何か特別な衣服を着けないと乗れないと思っている人が多いの。ですから、うちの場合も、服装を選ばないということと、「衣服が汚れない」ということをつけ足しているの。「バツソル」はすべてカバーされているでしょう、だから中村 履物を選ばないというのも、「バツソル」の大きな特色よね。ふつうのバイクですと、靴底をステップにかけるので、ハイヒールじゃちよつとムリなところがあるのよね。でも、「バツソル」なら大丈夫……。

田中 足をそろえて乗れるステップスルーの

### 自転車に乗れなくても、ほら、ね。 わたし自慢のセールストーク

今中 ま、「バツソル」には沢山のセールス

ポイントがあるわけですけど、お客さまに説明する場合は、いちいち並べる必要はありませんね。とくに初めての、女性のお客さまでは、焦点がぼやけてしまいますから。

長友 「やさしいから好きです」っていうの

お客さまもさすがによく知っていらっしやるんですけど、「自転車のようにやさしいんですよ」といっても、「スピードが出るでしょう」といって、とにかくこわいんじゃないかと思

よいところね。身軽な服装、履物もふだんのまま。そしてスタイルのよさ、これがわたしのセールスポイントかしら。  
藤原 宮崎市内では、たいへん着物が好きな奥さまが、かっぱう着姿で乗っていられる。これがまたよく似合うんですね。



乗り方のプロセスを解説中の藤原社員

に気をつけているんです。

後藤 「押しこらんなさい。自転車と変わないくらい軽いでしょ」なんて、うちでも説明しているんですよ。

黒木 自転車置場などに置く場合でも、押し歩きが軽いですね。そして運転操作の簡単なこと。「ブレーキも自転車と同じように手でかけるタイプですよ」って、とにかくやさしく乗れるということを説明します。エンジンをかけてみせると「なるほど」と分かっていただけようですね。

山元 わたし、お店と家とが分かれているん

ですけど、店から乗って帰ると、住宅地のみなさんが「いいわネ」なんて声をかけてくれるの。ですから、道路では自転車もよう乗れないわたくしが乗ってるんですよ」ってお話しているの。

**今中** いろいろとお話が出ましたが、足をそろえて乗れるというのは「パッソル」だけです。このステップスルーがソフトバイクの大きな決め手ですね。そして見た目以上に軽く楽に足が地につくということです。これを強調していただきたいですね。

**高間** それから、私の経験ですけど、足をそろえて乗れるというのは、またいで乗るのにくらべてモモのところがとても楽ですね。開いてしまふ足を意識的にせばめると、こうのをしないで済むからだと思うわ、これは。

## 私がついているから安心よ

### 奥さまの乗り方インストラクター

**藤原** 野町モーターズの野町幸子さん、斉藤商会の斉藤光子さん、黒木商会の黒木洋子さんがお店のご都合でお見えにならなかったのはたいへん残念ですが、それでは次に乗り方講習の実際をお話いただきましょうか。

**今中** だいたいはすでにお配りしてあるマニ

ご出席の奥さま方を発言順にご紹介しますと――

高間サキコさん（東洋モーターズ）  
金丸サトノさん（金丸モーターズ）  
中村 孝子さん（東新モーターズ）  
田中真理子さん（田中自転車）  
長友 孝子さん（大橋モーターズ）  
後藤 郁子さん（後藤モーターズ）  
黒木 敏子さん（共和モーターズ）  
山元るり子さん（山元商会）です。

みなさんいづれもご主人さまと両輪をなし、免許教室のインストラクターもかねれば、乗り方教室のコーチもつとめ、簡単なサービスなどもこなします。中村孝子さんは三級整備士の資格も取得しています。

ユアルどおりだと思っのですが……。  
**黒木** 取扱説明書でいたい分かってもらえるでしょうけれど、やはり一度にあれもこれもってというのは初めての人の場合はむずかしいです。最初はセンタースタンドを立てたりお

ろしたり、そしてスイッチ類の説明程度でしようね。わたしは、乗り方の場合、その場所までお客さまに押しつけてもらうの。

**金丸** クルマに慣れてもらうわけね。  
**高間** そう。それで最初に教えてさしあげるのがブレーキの取扱い方。ブレーキの扱いのみこんでもらうまでの間で、わたしの力量で大丈夫かどうかみてしまうのよ。それでこの人なら大丈夫となれば、初めてエンジンかけてスタート、ブレーキの繰返し。わたしがうしろについているから安心よ、って。

**中村** ギヤ付の場合は、ローで発進、3メートル走ってストップ。これを30分ぐらいかけてやるわ。そして次はセカンド、トップの順



お話拝聴、山本さん(左)と黒木さん



にこやかに体験談を話される長友さん(左)とメモをとりながらの後藤さん



身ぶり手ぶりで熱の入った今中所長



じっと耳を傾ける田中さん(左)と中村さん



話はずむ金丸さん(左)と高間さん

このあと、「マニユアル」やさしい乗り方の手ほどき」を復習、「パッソル」についてのお客さまの評価などを話しあわれました。

● 始動性は抜群● まったく初めての人も3回キックすれば必ずかかる● いったんエンジンをかければ次にはペタランなみの手軽さ――などの声が聞かれたのが印象的でした。

なお、以上は昼食・休けいの時間を含めて4時間の要約です。

ともかく定刻前にみなさんが集合し、終始なごやかな雰囲気の中に真剣にご商売のノウハウを語りあわれた三ーティングでした。

でやるの。方向指示器なんかそのあと。  
**高間** 最初はうしろを支えているでしょう、でも慣れるにしたがって離してしまうのよね。それで、いまひとりで走ったのよっていうとみなさんビックリ。でも、それでかなり自信をもつわね。

**中村** やっぱり口先の説明ばかりではダメ。必ずお客さまにやってもらうことが大切ね。

**藤原** うしろについて走るのは大変でしょうけれど、「パッソル」には暴走防止のセフティスイッチも開発されていますので、これをお使いになるとさらに安全です。





8/7(日) [6(土)前夜祭]

夏休みは菅生へ!

# サマーフェスティバルインSUGO

●とき：'77年8月6日(予選)、7日(決勝) ●ところ：スポーツランド菅生 ●企画：スポーツランド菅生  
●とこ：スポーツランド菅生、全国のYZ仲間の精鋭

5月のTBCビッグロードレース・フォーミュラ750の迫力と興奮を再現する「SLロードレース大会」、そして9月のインターナショナルレースが競う「SLモトクロス大会」、菅生の大自然にトライする「SLトライアルイベント」、そして9月のインターナショナルレースの前哨戦「SLカートレース大会」に「パッソル乗り方教室」や「ヤマハフェスタ」も……。夏、この絶好のシーズンにお客さまとお店のみなさまへのスポーツランド菅生の特別企画です。8月7日、みちのく仙台が「七夕まつり」にわかかえる時、緑まばゆいスポーツランド菅生では、3年目を迎えたバイクとスポーツの祭典「サマーフェスティバル・イン SUGO」が開かれるのです。この夏のビッグイベントをお店のご商売にお役立てください。



## SLロードレース大会

〈主催：SLロードレースクラブ 会場：ロードコース〉



## SLカートレース大会

〈主催：SLカートクラブ 会場：カートコース〉



## SLモトクロス全国大会

〈主催：SLクラブ 会場：菅生ハイランド〉



## SLトライアルイベント

〈主催：YTT 会場：トライアルコース〉



女性のお客さまにぜひどうぞ!

## パッソル乗り方教室

〈主催：ヤマハ発動機株式会社仙台支店・安全運転推進本部 会場：交通公園〉

オールヤマハを一堂に!

## '77ヤマハフェスタ

〈主催：ヤマハ発動機株式会社仙台支店 会場：緑の広場〉

## “由美かおる”を迎えて! ミュージックインSUGO

〈出演：由美かおる、ゴールアンハーフスペシャル  
会場：ロードコース本部前、  
7日12:00~14:00〉



●前夜祭 ●フェスティバル広場 ●チャリティサイン会 ●夏のジャルダンまつり ●フェスティバル植木市——など楽しい催しも盛りだくさんです。

入場料：中学生以上 ¥1,000 (前売券)  
¥1,500 (当日券)  
小学生以下：¥200

●お問合わせは、担当のセールスマンにどうぞ。

★全日本モトクロス選手権第5戦田子大会

### 杉尾、気力充実でダブルウィン

#### 好調瀬尾もポイント争いを有利に

5月初旬に光安鉄美とともにフィリピンに遠征し、名譽あるマルコス杯を獲得してきた杉尾良文は、第5戦の田子大会でセニア両クラス優勝、気力、体力ともに充実したところを見た。

例年通り青森県田子町の小国牧場で行なわれた第5戦は好天に恵まれ、好コンディションのもとに全長1.8kmのコースで開催された。

杉尾は実に素晴らしいレース展開を見せ、結果的には両クラスとも2位以下を大きく引き離して優勝した。それは要所要所をピシッとおさえる余裕のある走りすら感じられた。

125ccでは鈴木秀明が序盤に好調なすべ



★全日本選手権ロードレース第4戦筑波大会

### 萩原淳司(E)、石川岩夫(J)

#### TZ350の新鋭大活躍

中盤戦に入ったシリーズ第4戦は5月22日筑波サーキットに160台を集めて行なわれ

り出しを見せたが、それも5周目まで。ここで秀明をとらえた杉尾は、その後数周は秀明にマークされた形になったが、その走りには少しもあわてた所がない。

10周目で秀明が足首の故障で大きく後退すると後にはもう杉尾のもの、2位に入った光安に大差をつけてゴールインした。

250ccでも杉尾は勝負所では必ず一瞬のするどい切れ味を見せた。スタートから快調に飛ばしたのは、地元の小田桐昭蔵だが杉尾は竹沢正治とともにピッタリこれをマークする。10周目を過ぎて小田桐がつぶれると杉尾と竹沢との一騎打ち。しかしここで杉尾は少しもあわてず、竹沢が転倒するやたちまち一気にスパート、一瞬のうちに勝負を決めてしまった。2位には今年好調の瀬尾勝彦が入り、竹沢は3位。

この第5戦でちょうどシリーズ戦の半分が消化されたが、ポイントランキングでは両クラスとも瀬尾が大きくリード。125ccでは瀬尾に続き杉尾、藤、光安とヤマハ勢が上位を独占。また250ccでも、竹沢に2位を許しているものの、その後5位までをヤマハ勢が占めており、後半戦での活躍が一層楽しみになってきた。特に杉尾は「マシンが良いのでガンバル」というだけに期待は大だ。

た。ここ筑波サーキットはスポーツランド菅生などと同様、さまざまな試みで新しいモ

タースポーツ人口の拡大に積極的に取組んでいるところである。

そうした活動を反映してプロダクションレースでは26台、ノービス125に40台、ジュニア125に30台と初心者クラスに参加台数が多いのが特徴である。

一方、こうした若いライダーの当面の目標となるジュニアやエキスパートは台数こそ少ないもののヤマハTZ250/350の中堅、ベテランがめじろおしで興味深いレースを展開した。

ジュニア350では石川岩夫(TZ350)が最下位からのスタートにもかかわらず14周の間に、全17台を抜きさって総合優勝。周囲を大いに驚かせたものであった。またメインレースのエキスパート350では、第2戦(前回の筑波)にひきつづき鈴木修(ブレイメイ

★全日本ロードレース選手権第5戦鈴鹿大会

### 4年ぶりの6時間耐久レース

#### “紅一点”XT500で完走

第5戦を鈴鹿サーキットで迎えたロードレースは、6月4日にノービス125cc、とジュニアエキスパートジュニア混合125ccが5日には4年ぶりに6時間耐久レースが行なわれた。

この耐久レースは選手権には無関係なものながら、ロードレーサー、プロダクションマシン、プロトタイプマシン(MFJロードレース規則以外の車両)が合計39台出走したものの、レース中にはライダーの交代、ガソリン補給、タイヤ交換など普段のレースでは見られないビット作業がくり広げられるとあって人気も上々、約2万5千人が集まった。

中でも人気を集めたのは、オートバイ・ジャーナリストとして活躍している堀ヒロ子さん。堀さんは山田純選手とコンビを組み、プロトタイプに改造したXT500で唯一一人の女性ライダーとして出場、堂々と6時間を走りきったものである。

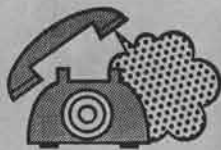
この他、TZなどのレーサーに混じってRD400も出場、それぞれ好成績を収めた。



ビットサインを見ながらホームストレッチを快走する堀ヒロ子(XT500)プロトタイプ



トRT)と萩原淳司(チーム栗本)の2台のTZ350の一騎打ちとなったが、またも萩原(写真)が終盤に鈴木をかわして筑波二連覇を達成した。



05383-2-1111

内線355

こちらヤマハ発動機

PR課です

お電話でも、巻末の折込みマガキでも、お気軽に楽しい話題、明るいニュース、これらと思う情報をお知らせください。ご質問、ご相談、本誌へのご要望もどうぞ。原稿、写真のご投稿も大歓迎です。宛先は、〒438 静岡県磐田市新貝2500 ヤマハ発動機株式会社・PR課 ニュースによっては、編集部員が取材にお伺いいたします。



新人エキスパートらしからぬ町田のトライ

# 畑山、健闘のRU、新鋭町田3位

★全日本トライアル選手権第4戦北陸大会

全7戦が組まれた2年ぶりの全日本トライアル選手権シリーズも5月29日、石川県大倉岳で行なわれた第4戦で前半を終了した。この会場は毎年「大倉岳山岳トライアル」として行なわれている所で、スキー場を中心としたコース作りがなされており、コース全長も片道30kmという本格的な山岳トライアル

場となっている。スキー場だけにコースはアップダウンがきびしく、雨だと相当の時間がとられるため、タイムキーピングも2ラップ5時間30分とされたが、幸い当日は好天に恵まれ、2ラップ60kmのコースにも参加80選手は余裕を持ってトライが出来た。

この大会で注目されたのは、昨年、菅生における選手権大会のジュニアクラスでチャンピオンになったエキスパートのルーキー・町田晴男選手。結果的には近藤博志、畑山和裕の3位に終わったがTY250を巧みにコントロール、終始BP争いを興味深いものにしていった。特に1ラップ目は近藤に2ポイント差をつけてトップに立っていたが、後半グランプ、3位に終わった。しかし、クリン数でも町田はベストの近藤にわずかに点差という見事な成績を収めたのである。一方ジュニアでは吉

★500cc世界選手権モトクロス

## ミッコラ勝利のマーチ

「フライング・フィン」H・ミッコラ(ヤマハ)が予想以上の好調ぶりで目下勝利のマーチを続けている。



☆ヤマハ用品部品—新製品のご案内☆

帯電防止液

エレキクリーナーNo.1

レッグシールドなどのプラスチック製品を拭く場合、一番困るのは静電気を帯びてホコリが付着してしまうこと。そこでこの「エレキクリーナーNo.1」をしゅっとひと吹きすればOK。パツソル、チャピなどの女性客にはと家庭用品としても調法がられるものです。

標準小売価格  
1200円  
NET 160ml



夏の作業を快適に

半そでツナギ

暑い夏の仕事は快適にしたいもの。店頭、店内を清潔にすると同時に、仕事着もこざっぱりすることは仕事を能率的にするだけでなくお客さまへの印象を良くするうえでも大切なことです。材質：ポリエステル65%、綿35%/色：白のみ/サイズ：M、L、LL



川富美男、山本昌也のTYコンビがそれぞれBPとベストクリンを手中にした。

ク(スズキ)などの強敵をおさえて両ヒート首位の完勝で、いっしょに選手権争いのトップにのしあがった。

第3戦スウェーデンGP(5月15日)、第4戦フィンランドGP(5月22日)、第5戦西独GP(6月5日)とストレートに勝ち、シリーズ前半で、現チャンピオンデコスター(スズキ)に早くも29点の差をつけた。マシンも人もまさに最高調という感じで、ミッコラ宿願の500ccタイトル奪還の可能性がいよいよ濃くなってきた。

★世界選手権ロードレースGP

## 片山大活躍、350cc級をリード

世界選手権ロードレース部門では、片山敬済選手(ヤマハ)の活躍が目立っている。

第3戦の西独GP(5月9日)350cc級でG・アゴスチーニ(ヤマハ)に約15秒の差をつけて今年の初優勝を飾ったが、第4戦のイタリアGP(5月15日)、第5戦のスペインGP(5月22日)ではともに3位。しかし、第6戦のフランスGP(5月29日)で2度目の優勝を飾り、タイトル争いのトッ

プになった。

250cc級ではハーレー対ヤマハの激戦が続いている。形勢は互角というところだ。500cc級は、セコットの負傷などもあり、シリーズ前半は不振だった。

なお、5月27日にわたって開催されたスコテッシュユ6日間トライアルのウィナーはブルタコのM・ランブキンで、M・アンドリユースは4位に終わった。

### 地元にもパッソル旋風

#### 西友ストアでパッソル展示試乗会

〔松本〕各地で盛況ノ話題を集めるパッソル・デモンストレーションですが、ここ長野県南安曇郡豊科町でご商売を営むヤマハフレンド店「モトブラザ・イワサキ」(岩崎澄雄社長)さんでは、去る5月20、21、22日の3日間にわたってパッソル展示試乗会を開催、情熱あふれる安曇野の地にパッソルの一大旋風を巻

き起こしています。この展示試乗会の舞台となったのは、全国的にスーパー・チェーンをはる西友ストアの豊科店。「モトブラザ・イワサキ」さんとは歩いて1分という近距離にあるこのお店との交渉は岩崎社長自らが行ったものですが、展示スペースとなった入口前の駐車場は無料貸与というおまけつきで、展示試乗会による新規のお客さまの獲得ともども新たなご商売への意欲をわかせていたものです。

### テレビでも街の話題となった

#### ヤマハ原付免許教室

〔甲府〕パッソルの評判とともに、ヤマハ原付免許教室の受講者もうなぎのぼり、いろいろなマスメディアを通じてその紹介もされるようになってきました。

こちら甲府市でも、毎月20日の試験日に合わせて販売店さまの協力のもとに合同免許教室を開催していますが、この模様を山梨放送が取材、テレビを通じてお茶の間に紹介されました。山梨放送では毎週土曜日正后から「街の話題」と題する1時間番組で、地域社会の人々に密着したニュースを放送しています。テレビ局が取材したのは、5月16日に甲府



パッソル・エプロンで大張り切りの岩崎社長と奥さまの恵子さん

市勤労青年センターで行なった合同免許教室で、これには免許を持っていない女性アナウンサーが1人の受講生として参加し、その体験レポートとして21日に放送されました。特に印象的だったのは、パッソルによる乗り方講習。初めてバイクに乗るといふ女性アナウンサーも、パッソルでたちまちスイスイ。「私も免許を取ってパッソルに乗りたいワ」とのことでした。



## SPORTS & LEISURE

### 風にも負けず、雨にも負けず

#### 「ミニバイクエンデューロ大会」

〔北海道〕春の訪れとともにバイクがさつうと街角を走り始めた北海道の5月15日。北海道の元気なバイク仲間待望の「第2回ミニバイクエンデューロ大会」が開かれました。オリンピックで有名になった手稲山のふも

とにある大浜海水浴場の会場には、女性を含めた約150名の参加選手と観客も多数集まりました。相にくこの日は朝から風のような天候で、強い風雨にたたられたレースとなりました。





### 「早く乗ってみたかった」

白に赤の縞模様のブラウス、そして白のスカートといった清楚な装いが「パツソル」にビッタリのお嬢さんは、岡山市丸の内にお住まいの山崎真美さん。

真美さんは、2万人の人出で賑わった「RSKパラ園」広場まつりの「パツソル」展示・試乗会場で、チラシ配りのアルバイトをしてくださいました。

1日中、何千人もの人々に笑顔でチラシを手渡していた真美さんでしたが、勤務時間が終了するや否や、試乗用の「パツソル」にかけ寄り「早く乗ってみたかったんです。でもバイク中じやまずいでしょう。これなら運動神経にあまり自信のないわたくしでも、すぐ乗れそう」と人々の少なくなった会場を何回も楽しげに乗り回っていました。

## 四国にも待望のカート場オープン 『銀星カートランド』

〔高松〕9月末に菅生で行なわれる日本で初めての国際イベント「77ジャパンカートレース」をひかえて、このところ各地でカート場のオープンが相ついでいますが、6月5日に

給油作業の上手、下手もレースを大きく左右



しかし、そこはなんと言ってもエンデューロ、「耐える」ことにレースの意味があるんだとばかり、みんな「雨にも負けず、風にも負けず」にがんばっていました。

クラスは50ccと80ccを4クラスに分け、2時から3時間の耐久レースで、もちろんライダーは2人の交代制で、ピットマンも必ずつき、スタートもル・マン式という本格的なものでした。

出場したバイクは、ポビー、チャビー、ミニトレ、MR、RDと色とりどり。どのバイクもやわらかな砂地にタイヤをもぐりこませながらも元気を走りつづりで、悪路にも強いところを見せたものです。

（小倉千明）



悪天候をついて集まった人々と元気なバイク仲間

### お客さまをもナイスキャッチ!?

ヤマハフレンド店

## ソフトボール大会



〔ヤマハ埼玉(北)〕埼玉県北部はソフトボールが特に盛んな所で、老若男女を問わず各種の団体で、愛好家による試合がよく行なわれています。

そこで、我々もソフトボールで日頃の運動不足を解消し、夏の商戦への体力づくりをしよう、ということで、この5月23日(月)、フレンド店さん9チームが、多摩川グラウンドならぬ荒川グラウンドに熱戦をくり広げたらしい。

どちらの販売店さまもなかなかの名プレイヤーで、ファインプレーの続出、そのたびに「ナイスキャッチ、その調子でお客さまもガツチリつかもう」という声も飛び出したりで、盛況のうち

は高松市に四国では初めてのカート専用コース「銀星カートランド」が開設されました。

これは当地にあった銀星自動車学校が移転するにあたり、同自動車学校がその跡地の有効な使い道としてカートコース場に利用したもの。それだけに全長440mのコースは巾員も充分にあり、安全面でも立派なコースとなっています。

オープン当日は午前講習会、午後からはオープンセレモニー、模擬レース、日本のカート界の第一人者杉山選手による模範走行などが行なわれました。

四国のカーターはこれまで、大阪の堺カートランドや岡山の中山サーキットまで、はるばる海を渡って出かけるなければなりません。それだけに今回の四国で初のカート場オープンには、待ちに待った「もの」でした。

したがって参加したユーザーや販売店さまも、香川県だけでなく、愛媛県のタケダヤマハさん、高知県の安芸スバルさん、徳島県の徳島カートさん、谷村自動車工業さんなど四国全土からお見えになったものです。

今後「銀星カートランド」では四国のカーターたちのホームグラウンドとして、講習会やSLシリーズ戦など多彩な催しものが予定されています。

（天野）



＊  
クイックサービス  
コーナー  
＊

## エンジン不調 点火システムの要因追求



今月は点火系について取上げます。とかく電気は作動の状況が見えず、うっかりさわるとビリッとくるので嫌われがちですが、電気の仕事は正直で、その原理、取扱い方を知ればたちどころに不調の個所が発見できるという易しさを持っているのです。

さて、点火系の問題点は、点火プラグに火花が飛ばかどうかです。とはいっても、ただ点火プラグに火が飛ばばよいというものではなく、点火に適したつよい火花が、適切な点火時期に、確実にスパークしているかどうか、このためにいろいろな装置が工夫され取り付けられているわけです。今月はその点火の原理について述べてみます。

### 点火の仕組み

むずかしい理屈をぬきにして、電気のことを簡単に説明しますと、電気は水のように高い位置（+＝プラス）から低い位置（-＝マイナス）に流れるものです。そしてこの高低差が電圧（単位ボルト＝V）で、流れる量が電流（単位アンペア＝A）です。電流のルートをつくるのは、一般には電線（コード）ですが、電圧の差が大きいと、電線が切れていても空間を飛火（スパーク）して流れようとしします。

点火プラグはこの電気の性質を利用してエンジンに火をつけるもので、発電機（フライホイールマグネト）やバッテリーの、6ボルトまたは12ボルトの電圧を数千ボルトまで高め、スパーク作用を果します。

このための装置として、①イグニッションコイル（点火コイル）、②コンデンサー（蓄電器）、③コンタクトブレーカー（継続器＝コンタクトポイント＝略してポイント）などが用いられているわけです。

さて、①イグニッションコイルはどんな役目をするものかといいますと、ざぱりいって高電圧発生装置です。イグニッションコイルの中には1次コイルと

2次コイルがあって、電流はまず1次コイルに流れ、ここで電源の10～20倍に電圧を高められますが、この電流を急激にカットすると、磁気感應によって2次コイルに1次コイルのまた50～80倍の高電圧が発生するのです。この電流をカットし、またつないだりするのが②コンタクトブレーカーで、その役目を受持っているのがポイントです。そして③コンデンサーは、ポイントが閉じて点火コイルの1次コイルに流れる電流を一時的に貯え、ポイントが開いて2次コイルに高電圧が発生する際に放出して2次コイルに発生する電圧をさらに高めると同時に、ポイントの開閉時に発生するスパークをなくす役割を果すものです。これによりポイント接触面の焼損を防止します。

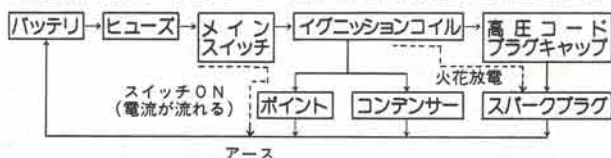
②のポイントは、点検整備などで常に行届いた管理が要求されているところですが、これはポイントの開く時期によって点火時期が決められるからであり、またその開隙（ギャップ）や接触面の良否が2次コイルに発生する電圧に大きな影響を及ぼすからです。

これらの働きによって数千ボルトに高められた電流は高圧コードを通じて点火プラグに導かれ、スパークし、エンジンに吸入された燃料（ガソリン）ガスを爆発させるわけです。

毎回爆発の2サイクル・エンジンでは、例えば8000rpm（アール・ピー・エムはレポリューション・パー・ミニットの略で、この場合は毎分8000回転を意味しています）まわるものであれば、ポイントは1分間に8000回転の開閉を行なっているわけで、エンジンの好不調、すなわち性能的に大きな影響を及ぼすことから正確な整備が望まれるわけです。なお、機械的に開閉するポイントにかわって、最近では電氣的にポイントの役割を果すものも開発されています。「パッソル」のCDIやGX750のフルトランジスタ点火はその一例で、サービスの面で作業のわずらはしさを除いて好評です。

### ■ バッテリー点火方式構成部品

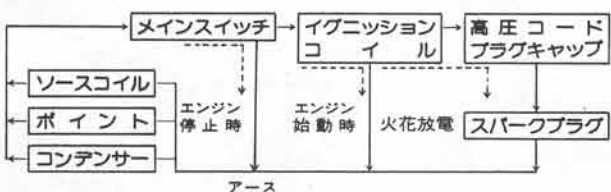
イグニッションコイルの1次側に十分な電流を流し、これを適正な時期（点火時期）に遮断して、二次側に高電圧を発生させる装置です。



### ■ 点火システムの要因追求（バッテリー点火）

<b>バッテリー</b>	バッテリー上り 液不足 比重低下
	サルフェーション
	端子のゆるみ（締付不良）、腐蝕
	アース不良
	内部ショート—極板の脱落、わん曲
<b>コンタクト ブレーカー</b>	接点の焼け、当り不良汚損
	絶縁不良
	ポイントギャップ不良（0.30～0.40mmに調整）
	リード線の接続、不良、アース不良
	点火時期の狂い
<b>イグニッション コイル</b>	端子の接触不良、ゆるみ、腐蝕
	断線（1次または2次コイル）
	絶縁不良（ケースヒビ割れ）
<b>コンデンサー</b>	絶縁不良、容量不足、バンク、アース不良
<b>プラグキャップ</b>	絶縁不良（ヒビ割れ）
<b>高圧コード</b>	絶縁不良（ヒビ割れ、内部腐蝕、断線）
<b>スパークプラグ</b>	電極のギャップ不良
	電極の摩耗
	磚子の龜裂、破損
	熱価の選定誤り（焼けすぎ、くすぶり）

### ■ AC点火（フライホイールマグネト）構成部品



### ■ AC点火の要因追求

基本的にはバッテリー点火に準じて行いが電源は交流を発電し交流で点火することとエンジンを停止する時にはメインスイッチ部でアースして停止することがバッテリー点火と異なる。

<b>ソースコイル</b>	ショート
	断線
	アース不良
<b>メインスイッチ</b>	内部接触不良
	配線の断線
<b>その他</b>	キルスイッチの内部接触不良、ショート
	配線の断線、ショート、接触不良



世界のトップ・ドライバー50名を迎えて、総勢108名が9クラスに分かれて熱戦を展開!!

あのF-1の感覚をまざまざと甦らせる日本で最初の国際カートレースを菅生で見よう!!

FIA・JAF公認

# 77 ジャパンカートレース

25日(日)決勝

9月22/23/24日

〈公式練習/タイムトライアル/予選ヒート〉



■主催 SLカートクラブ・仙台放送

■会場 スポーツランド菅生

宮城県柴田郡村田町菅生 ☎022483-3111

■種目 スプリント・カートレース

1. インターナショナル・チームレース=(国際)
2. パシフィック・チャンピオンシップ=(国際)
3. ジャパン・チャンピオンシップ=(国際)
4. 菅生チャンピオンシップ=(国際)
5. Aクラス・チャンピオンシップ
6. Sクラス・チャンピオンシップ
7. Sクラス・オープンレース
8. SLクラス・チャンピオンレース
9. SLストッククラス・チャンピオンレース

■入場料 前売券1,200円・当日券1,800円

(公式練習・タイムトライアル・予選ヒートは800円)

※前売券は仙台放送・JAF・プレイガイド(仙台)・スポーツランド菅生で発売しておりますが、お店、またはお店のお客さまのご希望は担当のセールスマンにご連絡ください。

仙台放送開局15周年記念

決勝レースと同時に  
テレビ中継

カートコース場を舞台に 歌と踊りの  
SUGOヤングフェスティバル

出演 浅野ゆう子  
草川 祐馬ほか



# 決め手はクッション。 みんなに好かれるヤマハです。



## CUSHIONBIKE\*20

クッションバイク\*20

カラー：オレンジ/グリーン  
オプションパーツ：フロントバスケット  
/フロントフラップ/リアフラップ

- デコボコ道でもラクに走れる前後のクッション。乗りごこちは最高、とくになめらかです。フロント：テレスコピック式コイルスプリング。リア：スイングアーム式コイルスプリング。
- 路面をしっかりとりえる4.4センチの太いタイヤ。



- 制動力、耐久性ばつぐんのドラムブレーキ。
- 5才～9才ぐらいのお子さまの身長に、自由に調整できる長いセミバナナ型サドル。
- 安全のための頑丈なチェーンケース。
- 丈夫なブリッジ付ハンドル。
- 走りがいっそうたのしくなるラップ式ホーン。
- 小物が入るカッコいんバッグ。
- 市販の補助輪も簡単に取り付けられます。

標準現金価格：¥29,800



## MOTO-BIKE

ヤマハ・モトバイク

カラー●MB1：イエロー  
MB2：ライトグリーン  
オプションパーツ：フロントバスケット/リアキャリア/リアフラップ。

- 頑丈。オートバイタイプのクレードル型フレーム。
- 悪路、段差もラクに乗り切る前後のクッション。フロント：ストロ



ーク65mmのセリアーニタイプ。リア：スイングアーム式コイルスプリング。

- 力強く大地をキャッチ。5.4センチの太いブロックパターンタイヤ。
- 水に濡れても強力な制動力を発揮するドラムブレーキ。耐久性も抜群。
- 長いバナナ型サドル。高さ710mmから800mmまで5段階に調整可能。的確なライディングポジションを確保。
- ハンドルは、MB1：オフロードタイプでブリッジ付き。MB2：普通の道からデコボコ道までラクな姿勢で走れるアップハンドル。

標準現金価格：¥46,800



## cushion mini

クッションミニ 24

カラー：パールホワイト/ライトグリーン

- どんな道でもなめらかに走れるクッション付きセンターサスペンション。自転車では初めて。
- 小柄な方から背の高い方まで、ラクな姿勢で乗れるフレーム設計。
- 安全のための大切なブレーキは、後輪に強力な内括式を採用。



- 軽く走れるしなやかなアメサイドタイヤ。
- お好きな服装で、安心して乗れるフルチェーンケースと後輪のドレスガード。
- 夜間も安心して走れる12極6V3Wの明るいライト。
- フロントにはバスケット、リアにはキャリア。毎日のお買物に、とっても便利。

標準現金価格：¥39,800